

教員用

「現職教員特別参加制度」による JICA 海外協力隊参加希望教員の募集について （教員の皆様へ）

1 募集にあたって

現職教員特別参加制度は、教員の JICA 海外協力隊への参加に際して、現職の身分を保持したまま参加できる制度です。公立学校教員の場合、地方自治体の派遣条例等に基づいて、また、公立学校以外の教員の場合は各学校法人等の身分制度において同様の待遇（昇格・昇給等が保証された上で、原則有給での参加）にて業務として現職で参加することになります。

これとは別に、所属する教育委員会等の了解を得て一般公募に応募し、自己啓発等休業（無給）を取得して参加することもできます。

いずれの場合も派遣にかかる経費（訓練、渡航費、現地滞在費等）は JICA が負担いたします。

基本的な JICA 海外協力隊の応募・選考にかかる仕組みや条件、留意事項等は一般公募も現職教員特別参加制度も共通していますので、応募を検討される方は、まず JICA 海外協力隊ウェブサイトの 2025 年春募集の募集要項等をよく御確認ください。

なお、上述のとおり、現職教員特別参加制度は業務として有給の待遇で JICA 海外協力隊に参加するものであり、長期間に亘って参加して得た経験を帰国後に所属する教育委員会や学校、児童・生徒、地域等に還元していく事を特に期待されている制度です。

2 応募書類

所属する教育委員会等及び JICA に提出する応募書類は以下のとおりです。応募を行う「応募者用マイページ」は一般公募用と現職教員特別参加制度用で異なりますので留意してください。

・「JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書」（所属先校長が作成）

参加希望教員が様式を文部科学省ウェブサイトよりダウンロードし、学校長に作成を依頼してください。現職教員特別参加の場合にのみ必要となるもので、自己啓発等休業を取得して参加する場合（一般公募枠で応募する場合）は不要です。

・「応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書（写）」

JICA が指定する現職教員特別参加制度専用応募者用マイページ（以下、応募者用マイページ）に登録して必要情報を入力し、作成してください。応募者調書、応募用紙、技術調書、の形で PDF 化して印刷することが出来ますので、所属する教育委員会等に対して、各教育委員会等の指定する方法で提出してください。JICA への応募には、教育委員会等からの推薦が必要ですので、教育委員会等からの推薦が確定するまでは、「応募完了」としないでください（「応募完了」の詳細は、「4 応募に係る留意事項（5）JICA 海外協力隊 応募者用マイページでの「応募完了」手続き」を参照）。また、語学資格証明書は応募者用マイページの指定箇所にアップロードしてください。教育委員会等によって必要となる書類が異なることがありますので、所属先へ御確認ください。

・「健康診断書・問診票」

応募者用マイページから所定の様式をダウンロードして医療機関で健康診断を受診し、結果を問診票（ウェブ上で回答後、印刷）と共に JICA の指定する送付先にのみ提出してください（教育委員会等への

提出は不要)。

3 応募の方法・提出期限・書類提出先

提出期限と提出先は以下のとおりです。※一般公募とは異なります。一般公募については JICA 海外協力隊ウェブサイト¹をご確認ください。

参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの			
応募書類	提出方法	提出期限	備考
JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書	教育委員会等に提出	(所属先教育委員会等) 各教育委員会等が指定し、通知した提出期限 (令和 7 年 5 月中旬～下旬目途)	参加希望教員が文部科学省ウェブサイトより様式を入手し、所属する学校長に作成を依頼してください。
参加希望教員が作成し、教育委員会等の推薦を受けたのち、教員が JICA に提出するもの			
応募書類	提出方法	提出期限	備考
応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書(写)	(所属先教育委員会等宛) 各教育委員会等が指定する方法 (JICA 宛) ウェブサイト (応募者用マイページ)	(所属先教育委員会等) 各教育委員会等が指定し、通知した提出期限 (令和 7 年 5 月中旬～下旬目途) (JICA) 令和 7 年 6 月 20 日(金)正午	(所属先教育委員会等) 所属先教育委員会等の指示に従って、書類を提出してください。 (JICA) 所属先教育委員会等へ書類を提出した場合も、応募者用マイページからの「応募完了」が必要です。「応募完了」としない限り JICA への提出(応募した)とはなりません。 <u>ただし、必ず自身の推薦状況を確認してから「応募完了」としてください。</u> ※教育委員会等の推薦者の選考状況については所属の教育委員会等にお問い合わせください。
健康診断書・問診票	(JICA 宛) 原本郵送 ※送付先は下の枠外参照。	令和 7 年 6 月 20 日(金)必着(消印有効ではない)	

¹ <https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/apply/>

その他	-	-	教育委員会等より、参加希望教員自身が選択した「要請」内容の提出が求められる場合には、JICAのウェブサイトより、該当する「要請」の内容を自身でダウンロードして提出してください。
-----	---	---	--

【健康診断書・問診票の送付先】

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-4-1 竹橋合同ビル 7F

青年海外協力隊事務局 選考・訓練課 健康書類受付(現職教員特別参加制度)係

※6月20日(金)必着

【現職教員特別参加制度の募集に関する照会先】

JICA 海外協力隊の LINE 公式アカウントに登録の上、お問い合わせください。

JICA 海外協力隊に関するあらゆるお悩み・ご質問に AI が回答します。

**LINE 公式アカウント**

@jica_kyoryokutai

【関連リンク】

① 現職教員特別参加制度専用応募者用マイページ

https://job.axol.jp/pm/c/jica/entry_4831320014/

※一般公募とは異なるページとなっていますので、現職教員特別参加制度への申し込みについては、必ずこちらから申し込みをしてください。

② 現職教員特別参加制度概要ページ (※説明動画あり)

https://www.jica.go.jp/volunteer/application/support_system/teacher/index.html

※当制度概要パンフレットは廃止となりましたので、当ページをご確認ください。

4 応募に係る留意事項

(1) 応募資格(経験及び年齢)

現職教員特別参加制度は、参加時点(※派遣年度当初の 2026 年 4 月 1 日時点)で教員(助教諭、養護助教諭及び講師を除く)として勤続 3 年以上の実務経験をもち、かつ募集締切時点で 45 歳までの方(※募集締切日である 2025 年 6 月 20 日における年齢。生年月日が 1979 年 6 月 22 日以降。)が対象となります。46 歳以上の方は、一般公募での応募のみ可能です。

(2) 教育委員会等からの推薦(教育委員会等での選考)

現職教員特別参加制度による応募では、一般公募での応募とは異なり、教育委員会等を経由し文部科学省からの推薦が必須です。

(3) 語学資格証明書類

語学力証明書の提出が必要です。JICA への提出は応募者用マイページへのアップロードで行います。認められている資格試験の種類や合格基準などの詳細は、下の JICA 海外協力隊ウェブサイト参照して

ください。英語の場合、例えば TOEIC330 点以上を満たさない場合は合格できません。

<https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/language/index.html>

(4) 健康診断書、問診票の提出

「健康診断書」「問診票」は本人が上記3. の送付先に郵送してください。教育委員会等への提出は不要です。健康診断関連書類の作成にかかる留意事項は、応募者用マイページを参照してください。なお健康診断関連書類の提出遅延(6月20日(金)必着)は原則認められませんので、早めに予約・受診してください。締切日は、「消印有効」ではなく「必着」ですのでくれぐれもご注意ください。

なお、健康診断については日本とは医療水準も異なる開発途上国の環境への派遣となるため、普段から健康管理には十分な留意が必要です。例えば、BMI 等で基準値を大きく外れるような場合も参加困難となる可能性が高いため、ご注意ください。

ご参考:<https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/physicalcheck/index.html>

※なお、推薦が得られなかった場合、応募完了にはなりませんので、健康診断料の補助の対象外となります。

(5) JICA海外協力隊 応募者用マイページでの「応募完了」手続き

JICA への応募にあたっては、応募者用マイページで「応募完了」としなければ、応募が完了したことになりません。各教育委員会等での自身の推薦が確定したら、募集締切(6月20日(金)正午)までに必ず「応募完了」してください。具体的には、以下のような『登録した情報を確定する』画面で「現在の内容で、登録します」にチェックを入れて「確認画面へ進む」をクリックします。

※応募者用マイページ内で、以下の画面から先に進むと「ウェブ応募完了」となります。現職教員特別参加制度の場合は、推薦を受けるまでは「応募完了」としないでください。

(6) 要請情報

「現職教員特別参加制度」の要請は、一般公募の要請とは異なり、現職の教員による参加が望ましい内容の案件を中心に現職教員特別参加制度専用の案件として設定しています。

「現職教員特別参加制度」の募集にかかる要請情報の URL は、5月7日(水)に応募者用マイページ掲

載されます。要請は現職教員特別参加制度専用のものとなりますので、本制度で応募される場合は必ずこちらの一覧から希望要請を選択してください。

※JICAウェブサイトにて 2025 年 3 月 14 日(金)以降に公開される「25 年春募集(長期派遣)一般・シニア案件」からの選択は出来ません。仮に選択されても無効ですのでご注意ください。

なお、応募者用マイページから出力できる応募者調書・応募書類・技術調書が一体となった PDF には、ご自身が選択された希望要請の「番号」のみが記されます。教育委員会等からの求めがある場合には、ご自身で当該 PDF を印刷して提出する等の方法により、希望要請の内容、選択した職種名についてご報告いただくようお願いいたします。

(7)各教育委員会等での選考結果の通知

現職教員特別参加制度の推薦枠の選考状況は、各教育委員会等から参加希望教員本人に通知されます。JICAでは分かりませんので、推薦状況に関する問合せは、所属する教育委員会等に行ってください。

(8)一般公募との併願について

一般公募の募集(2025 年 3 月 21 日(金)～5 月 9 日(金)正午締切)は、現職教員特別参加制度の募集(2025 年 5 月 7 日(水)～6 月 20 日(金)正午締切)より早く開始し、早く終了します。

現職教員特別参加制度での JICA 海外協力隊への参加を優先しつつ、推薦が得られない場合や、その他の理由で、自己啓発等休業の仕組みであっても参加したい方は一般公募での応募・参加も可能ですが、上述のとおり一般公募の締め切りは 5 月 9 日(金)正午であり、留意が必要です。

具体的には、一般公募の募集が現職教員特別参加制度での募集よりも先に実施されるため、一般公募でも申し込んでおく事(併願)が必要となりますが、その場合の取り扱いは以下のとおりです。

- ・ 一般公募への応募完了者が、現職教員特別参加制度での教育委員会等の推薦を得た上で、JICA の現職教員特別参加制度専用応募者用マイページでも「応募完了」した場合、一般公募への応募は辞退していただき、現職教員特別参加制度への応募を正式なものとして選考を行います。このため、一般公募への応募完了後に、現職教員特別参加制度での教育委員会等の推薦を得た方は、必ず速やかに以下の JICA 海外協力隊選考事務局まで連絡をお願いします。

【JICA 海外協力隊選考事務局】

TEL: 03-6632-9465/ E-mail: info@jica-saiyo.com

- ・ 一般公募への応募完了者が、現職教員特別参加制度での教育委員会等の推薦を得られなかった場合は、一般公募への応募を正式なものとして選考を行います。

なお、現職教員特別参加制度での参加のみを希望する方は、一般公募への応募(併願)は必要ありません。現職教員特別参加制度での参加に拘らず、自己啓発等休業の仕組みであっても JICA 海外協力隊に参加したい方のみ一般公募へ応募していただくようお願いします。

また、一般公募についても、以下にお問い合わせください。

【一般公募に関する照会先】

JICA 海外協力隊の LINE 公式アカウントに登録の上、お問い合わせください。



LINE 公式アカウント

@jica_kyoryokutai

(9) 派遣期間中の遠隔授業について

昨今、JICA 海外協力隊参加者は帰国後のみならず、現地への派遣中も日本への社会還元が期待されていますが、現職教員特別参加制度の参加者は、ご自身の所属校に現地より遠隔授業を実施していただきます(実施時期、回数、方法の指定は特段ありません。詳細は、派遣前に参加者に対しお知らせします)。

5 令和 7 年度(2025 年度)募集にかかる主なスケジュール(予定)

令和 7 年(2025 年)	
4 月上旬	文部科学省から各教育委員会等への募集周知依頼 各教育委員会等からの応募勧奨
5 月 7 日	現職教員特別参加制度の募集開始 (要請情報も同時に応募用マイページで掲載開始)
	学校長からの推薦書を取りつけたうえで、学校長を通じた各教育委員会等への応募
6 月 10 日まで	<u>推薦を受けた教員は、各教育委員会等からウェブ応募完了の指示があります</u>
6 月 20 日	文部科学省から JICA への推薦最終日 <u>推薦を受けた教員によるウェブ応募締切日(応募確定ボタンの押下、正午まで)</u> <u>健康診断書・問診票の提出: 必着(消印有効ではない)</u>
8 月上旬～中旬	JICA 海外協力隊応募者用マイページでの一次合否発表
8 月下旬～9 月	JICA による二次選考(人物・技術面接)
10 月下旬	JICA 海外協力隊応募者用マイページでの最終合否発表 JICA から文部科学省へ最終合否結果通知 文部科学省から各教育委員会等へ最終合否結果通知
令和 8 年(2026 年)	
4 月上旬～中旬	事前自己学習
4 月中旬～ 6 月下旬	派遣前訓練開始(約 70 日間)
7 月上旬～	地方自治体表敬訪問
7 月中旬～	派遣開始
派遣国での活動(本邦所属校への遠隔授業を含む)	
令和 10 年(2028 年)	
3 月下旬～	帰国 事後整理期間 文部科学省表敬(対象者のみ)
4 月 1 日	復職

以上